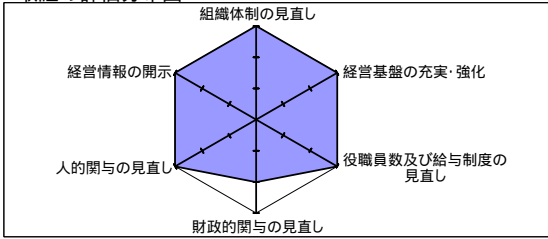


・ 出資法人及び県所管課による評価(1次評価)

取組の評価分布図



(財)えひめ農林漁業担い手育成公社
個別取組項目の評価総括表

取組項目	取組の目標達成の評価
組織体制の見直し	十分達成している
経営基盤の充実・強化	十分達成している
役員数及び給与制度の見直し	十分達成している
財政的関与の見直し	ある程度達成している。
人的関与の見直し	十分達成している
経営情報の開示	十分達成している

1 出資法人の自主性・自律性の向上に向けた取組

(1) 組織体制の見直し

【評価: 十分達成している】

平成16年度から実施の県農業会議との兼任体制を強化し、農地保有合理化学業を中心に事業機能の強化に努めている。

【19年度2次評価に対する対応】
平成16年度からの実施の兼任体制を継続し、同質事業等の更なる連携一体化や職員教育を強化し、その資質向上に努めていきたい。

(2) 経営基盤の充実・強化

【評価: 十分達成している】

農業を取り巻く環境は厳しいものの前項の体制強化と相まって事業の効率化や収支の改善等経営基盤の強化に努めている。

【19年度2次評価に対する対応】
資金借入コスト及び農地保有コストの低減、市町公社等との連携ならびに融資、情報提供、指導を通じて担い手の確保・育成について多面的な対策の講じていきたい。

(3) 役員数及び給与制度の見直し

【評価: 十分達成している】

受入出向・兼務体制等多面的な人的体制をはかるとともに人件費の節減につとめている。

【19年度2次評価に対する対応】
職員の兼務による双方業務推進に支障をきたさないよう日常的な業務遂行及び体制に弾力性をもたせ、また、業務基盤に脆弱化をきたさぬよう機動的な事業展開を図っていきたい。

2 県の関与の適正化に向けた取組

(1) 財政的関与の見直し

【評価: ある程度達成している。】

厳しい状況下での事業補助金の更なる削減は必至であり、事業の効率化・経費の節減等に財政依存度の低下に努力を傾注している

【19年度2次評価に対する対応】
事業量の停滞等により、県への財政依存度が相対的に向上しており、事業の仕組みの検討ならびに経費の節減に積極的対策を講じ、その依存度の低下に努めていきたい。

(2) 人的関与の見直し

【評価: 十分達成している】

事業機能の高度化等に対処するため、県職員各1名の派遣及び兼務により県行政の支援や事業の円滑化に努めている。

公社の自助努力下で少数精鋭体制を堅持する一方、兼務・派遣の支援等により、効率的な事業展開に努めていきたい。

【19年度2次評価に対する対応】

3 経営情報等の積極的な開示に向けた取組

【評価: 十分達成している】

ホームページ等で内容等の開示を十分行っている。

経営情報の提供については現状を堅持したい。

【19年度2次評価に対する対応】

4 総合的評価

公社の経営については事業の見直し等経営基盤の強化に努めるとともに関係機関との連携を更に緊密化し効率的な事業運営に努めていく一方、H20年12月の公益法人制度改革3法施行による対策も十分検討しつつ、組織・経営等総合的な対策を講じていくことが課題である。